資料２

９章　将来の目標

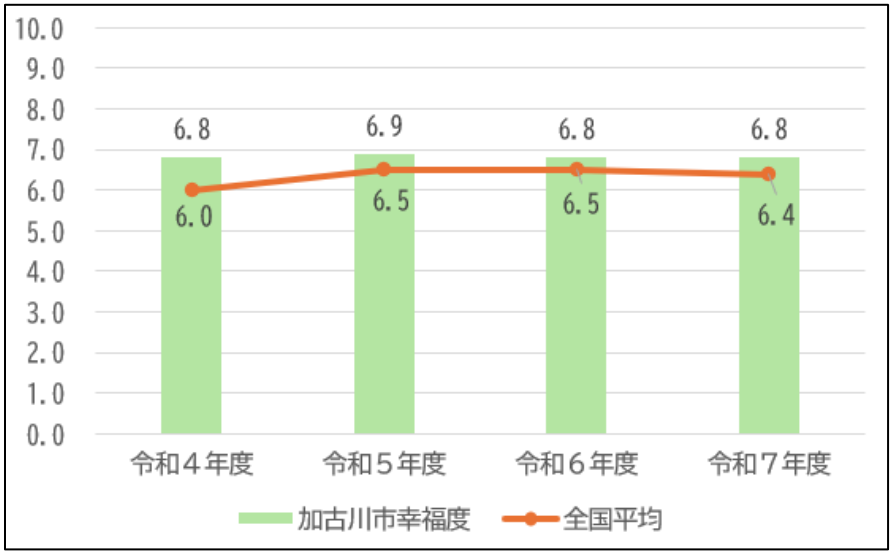
今後、本市においては人口減少や高齢化が一層進行し、地域の活力や暮らしの基盤に様々な影響が及ぶことが見込まれます。このような社会環境の変化の中にあっても、市民一人一人が安心して暮らし、Well-Being を実感できるまちをめざすことが重要です。

そのため、本計画では、令和４（2022）年度から令和７（2025）年度に実施した地域幸福度調査における幸福度の平均値（6.8）を基準とし、本計画の最終年度である令和 13（2031）年度には、この基準値以上を目標とします。

また、総合計画をはじめとする各種計画の取組を着実に進めることにより、令和 13（2031）年に約 24 万５千人の確保を目標とします。

※図表は参考として表示しています。
※今後の調査や人口ビジョンの策定において本文や図表を修正する場合があります。

■図表 21〔再掲〕　令和７年度地域幸福度調査結果①（今あなたはどのくらい幸せですか　1～10 点で回答）



■図表 26　将来の目標人口と推計人口

